

第11回行政改革推進本部会議(メモ)

出席者

- ・市長 ・助役 ・収入役 ・教育長 ・議会事務局長 ・総務部長 ・市民部長
- ・観光商工部長(商工課長代理) ・都市建設部長 ・上下水道部長 ・企画部長
- ・健康福祉環境部長 ・農林振興部長 ・教育次長 ・消防長
- ・萩原振興事務所長 ・小坂振興事務所長 ・下呂振興事務所長 ・金山振興事務所長
- ・馬瀬振興事務所長(管理課長代理) ・総務課長 ・秘書広報課長
- ・事務局：行革推進室：池戸室長 今井 野村

会議メモ

- 1、開会 総務部長
- 2、本部長(市長)あいさつ
 - ・6月定例会、消防操法大会について報告とねぎらい。
 - ・下呂市への入込み客数は、今年に入って全て前年同月を上回っている。5月は1万人も伸びている。これは愛地球博と東海環状自動車道の効果が大きい。来年以降の対応が重要である。
 - (1)行政改革推進本部(各部課)の取り組み状況(報告文書に記載されているもの以外のみ記録)
 - ・都市建設部長：電話には必ず部署と名前を言うように指示
 - ・企画部：総合政策課カウンターには案内看板を置いている。行政改革について、公用車の適正配置をして欲しい。
 - ・萩原振興事務所長：職員宛て文書は郵便でなく手渡し配布するよう支持
 - 市民部長：できるだけ手渡し配布をしたいが、職員が若く誰が職員でその家族かわからないため、そのような対応は時間がかかりすぎてできない。
 - 市長：できるだけ経費節減できる方向で、できるところからやってほしい。
 - ・金山振興事務所長の報告に関し、
 - 市長：クールビズは経費削減のためにやっているの、クールビズ実施中の案内を目立つところに張っておくこと。
 - 市外へ郵送する場合、手書きメッセージを必ず入れること。
 - ・馬瀬振興事務所長(代理管理課長)：旧会計室を応接コーナーとして整備。I SMSによる事務所立ち入り制限について、住民理解を図るためチラシを配布した。カウンターは低くする予定である。6/10には日和田峠と庁舎の花飾りを行った。土曜日直に課長級職員を入れる。
 - 室長：ローカウンターは飛騨市でも設置されるなど、お客様対応にとっても良い。検討をして欲しい。
 - 総務部長：各振興事務所長においては、ローカウンター化を進めること。
 - 教育次長：土日出勤や夜間の出勤が多いが代休も取りにくい、フレックスタイムを導入したい。
 - 市長：フレックスタイム導入は良いことだと思うので、検討すること。
 - 防災体制について
 - 勤務中はそれぞれの事務所、それ以外は振興事務所単位で動くことを基本に体制作りを進めている。
 - 馬瀬振興事務所では一昨日の停電の際、人が居らず大変だった。これを踏まえて、人が少ない中で何ができるか考え体制作りする。
 - しらすぎネットの活用
 - 市で何が行われているか職員全員が把握するため、しらすぎネットの行事予定に会議、行事等を担当課で入力すること。
 - (2)下呂市行政改革の進捗状況について
 - 資料に従い説明
 - (3)行政改革分科会の取り組み事項について
 - 資料に従い説明
 - (4)合併の効果等のとりまとめ結果について
 - 市長に従い説明
 - (5)サービス向上委員会について
 - 資料に従い説明

以上